★ソフトウェアサイエンス研究会（SS）
専門委員長　緒方和博　副委員長　中田明夫
幹事　小林隆志・肥後芳樹　幹事補佐　島　和之

★知能ソフトウェア工学研究会（KBSE）
専門委員長　金田重郎　副委員長　粂野文洋
幹事　岩田　一・櫻井孝平　幹事補佐　猿渡卓也・木村功作

日時　7 月 19 日（水）　10：10～18：15
　　20 日（木）　10：10～17：40
　　21 日（金）　10：10～11：45
会場　函館コミュニティプラザ（函館市本町 24-1　シエスタハコダテ 4 階．http://g-sq.jp/）
議題　ソフトウェア工学全般／知能ソフトウェア工学全般／ソフトウェアサイエンス全般
19 日午前
◎平成 28 年度ソフトウェアサイエンス研究奨励賞表彰式
SS-1．木文法に基づくグラフ圧縮法及び圧縮グラフに対する頂点選択問合せ評価法
　○武田健志・関　浩之・橋本健二（名大）
SS-2．モデル検査法による端末交通システムにおける運行スケジュールのデッドロック検出手法
　○辻　光顕・長谷部浩二・加藤和彦（筑波大）
SS-3．車載ソフトウェアのためのダイナミックマップにおける動的情報の信頼性検証法
　○渡邉陽介・結縁祥治（名大）
19 日午後（12：45～）
KBSE-4．プログラム理解のためのスライシング基準自動設定用メトリクス　　増原孝昭・○芳賀博英（同志社大）
KBSE-5．IoT システムアーキテクチャのモデリング記法によるモデル検査手法の試作と評価
　○小形真平（信州大）・青木善貴（日本ユニシス）・中川博之（阪大）・小林一樹（信州大）・福島祐子（日本ユニシス）
KBSE-6．ハードウェアと環境のインタラクションに着目した制御モデルのアジャイル開発
　○西川　俊・松浦佐江子（芝浦工大）
KBSE-7．オブジェクトの正規性を重視して存在従属関連を用いたドメインモデリング手法
　○金田重郎・井田明男・森本悠介（同志社大）
KBSE-8．IoT 活用システムへのゴール指向要求分析の適用に関する考察
　○岡野道太郎（筑波大）・中谷多哉子（放送大）
KBSE-9．ソフトウェア工学分野における Search-based approach の近年の動向について
　○木村功作・倉田涼史・佐々木裕介・谷田英生・チョーダリー シュリダル・徳本　晋・西村駿人（富士通研）
SS-10．実行トレース間のデータの差異に基づくデータフロー解析手法の提案　　神谷年洋（島根大）
SS-11．メトリクス計測や解析のためのソースコード平坦化　　○肥後芳樹・楠本真二（阪大）
SS-12．Java ソースファイルの開発者数とバグ修正の起こりやすさに関する調査―ソースファイル間の依存関係に着目した解析―　　○山内一輝・阿萬裕久・川原　稔（愛媛大）
SS-13．レガシーシステムからの隠れ業務ルール推定技術の検討
　○井上雅之・神　明夫・堀川桂太郎（NTT）・和泉憲明（産総研）
SS-14．行動履歴分析に基づく変更支援における部分履歴抽出の影響調査　　○藤原拓海・小林隆志（東工大）
SS-15．ソースコード部分の特徴への対話的アノテーション付与の枠組み
　○中山　健（津田塾大）・田野俊一・橋山智訓（電通大）
20 日午前
1．UML によるディオンティックコンセプトに基づいた ODP エンタープライズ言語の表現　　宮崎比呂志（富士通）
2．システム理論に基づく STAMP/STPA を用いたソフトウェア・アーキテクチャ分析の提案
　日下部茂（長崎県立大）
3．新・形式手法を基にした自己診断機能を持つ述語構造の一考察　　○水谷　仁・中野　冠（慶大）
20 日午後（12：35～）
4．ウィンターワークショップ 2017・イン・飛騨高山「短期繰り返しリリースを目指したテスト，品質管理」セッションの報告
　○丹野治門（NTT）・高田眞吾（慶大）・北村崇師・崔　銀惠（産総研）・秋山裕子・柴田和紀・安高　聡（富士通）・小高敏裕（富士通研）・切貫弘之（NTT）
5．第 3 回アジア太平洋要求工学国際会議（APRES2016）開催報告　　青山幹雄・○滝　さゆり（南山大）

6. COPY 句に着目した COBOL プログラム分類手法の提案　　伊藤秀朗（日立）
7. 情報検索技術に基づくブロッククローン検出
　○横井一輝（阪大）・崔　恩瀞（奈良先端大）・吉田則裕（名大）・井上克郎（阪大）
8. 多言語対応のための字句解析機構を持つコードクローン検出ツールの開発
　○瀬村雄一（阪大）・吉田則裕（名大）・崔　恩瀞（奈良先端大）・井上克郎（阪大）
9. C ソースコード静的解析のための問い合わせ言語 CxmlPyQuery とその応用
　○岩間恵梨沙（岩手県立大）・福原和哉（アイシン・コムクルーズ）・猪股俊光・杉野栄二・今井信太郎・新井義和・成田匡輝（岩手県立大）

SS-10. 組込みソフトウェアを対象とした状態遷移表抽出ツールの開発とコード分析支援への活用
　○山本椋太・吉田則裕（名大）・青木奈央（JASA）・高田広章（名大）

SS-11. 制約付き項書換え系の依存鎖を上界付き整数増加列に変換する多項式解釈
　○笹野智裕・西田直樹・酒井正彦・上山智也（名大）

SS-12. 再帰呼び出しを持つ C 言語サブセットを Malbolge に変換するコンパイラ
　○坂梨元軌・河邉翔平・酒井正彦・西田直樹・橋本健二（名大）

SS-13. テスト戦略立案のためのテストケース優先度付けと可視化手法　　○加藤正恭・小川秀人（日立）

SS-14. 大規模プロダクトライン開発のためのフィーチャの意味定義論　　中西恒夫（福岡大）

21 日

1. ソースコード変更履歴の字句パターン学習による自動コードレビュー手法　　○田端啓一・星野　隆（NTT）
2. GitHub における言語ごとのビルドファイルの更新理由調査　　○鐘ヶ江由佳・玉田春昭（京都産業大）
3. Git 開発履歴情報に基づく不確かさの可視化　　○村岡北斗・村本大起・鵜林尚靖・亀井靖高・佐藤亮介（九大）

◆情報処理学会；ソフトウェア工学研究会連催

☆SS 研究会今後の予定　〔　〕内発表申込締切日

10 月 19 日（木），20 日（金）　高知市文化プラザかるぽーと〔未定〕テーマ：ソフトウェアシステム，ネットワーク環境でのディペンダビリティ

【発表申込先】　下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

【問合先】

肥後芳樹（阪大）

TEL〔06〕6879-4111，FAX〔06〕6879-4114

E-mail：higo@ist.osaka-u.ac.jp

◎最新の情報は SS 研究会ホームページで御確認下さい.

http://www.ieice.org/iss/ss/

☆KBSE 研究会今後の予定　〔　〕内発表申込締切日

9 月 19 日（火），20 日（水）　同志社大　東京オフィス〔未定〕テーマ：一般

【発表申込先】　下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

【問合先】

幹事団

E-mail：kbse-staff@mail.ieice.org

◎最新の情報は KBSE 研究会ホームページで御確認下さい.

http://www.ieice.org/iss/kbse/